

発行所
東京都新宿区新宿 7-17-18
戸山マンション241号
社団法人 大学婦人協会
電話 03-202-0572
振替 東京 5-173434
編集兼発行人 後藤 祥子
発行日 昭和58年3月1日

J A U W

おもな記事

- 1 面 第26回通常総会御案内
1983年度事業計画について
- 2 面 昭和58年度大学婦人協会予算案
連載 不安定雇用(II)
明治期の性差別と職業
新入会員名簿
海外留学生募集案内(オーストラリア)

第26回 通常総会御案内

総会行事日程

三月三十一日(木)

評議員会
午後一時~四時
於 西鉄グランドホテル

懇親会
午後五時半~七時半
於 西鉄グランドホテル

四月一日(金)

総会
午前九時~午後四時
於 西鉄グランドホテル

二階 鳳凰の間
二階 翠玉の間

評議員会御案内

右のように総会前の評議員会(本部理事及び支部長を開催いたします。)

本部、支部の五十七年度事業報告及び五十八年度事業計画書は会期までにお届けいたします。評議員の皆様は総会議事と併せて、報告、審議、懇談の各事項をご検討のうえ、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

昭和五十八年三月一日

社団法人 大学婦人協会
会長 山崎 倫子
評議員各位

日時 昭和五十八年四月一日
午前九時~午後四時

会場 西鉄グランドホテル
翠玉の間
福岡市中央区大名二丁目六一六〇
TEL 〇九二七七一七七一

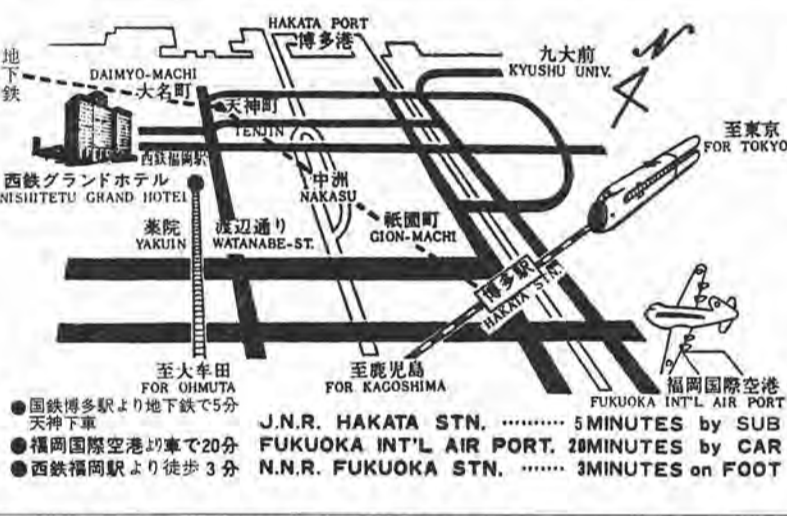
会費 二六〇〇円(昼食代を含む)

福岡支部長はじめ支部会員皆様のご協力により、第二十六回通常総会を右の通り開催の運びとなりました。昨年は第二回目のセミナーを関西、関東の二地区で実施しましたが、前年度にも増してのご熱心な参加と協力を得て誠に充実した一年を送ることができました。誠に同慶の至りでございます。

高等教育を受けた婦人が折にふれて今日の課題について学び、自らを磨くと共に何を社会に還元できるかを考え、話し合う等、JAUWが何となく軸としての役割を果たすことができるよう理事一同一生懸命努力しております。どうぞJAUW、IFUWとの糸を一層強いのにしてゆくことが出来ますよう、お一人お一人のご参加が待たれます。福岡総会には、遠出をお楽しみいただくと共に久闊を温める楽しい機会になさって下さいませ。そして日頃お出難い九州、四国、中国支部の皆様おあいできることを楽しみにしております。

昭和五十八年三月一日

社団法人 大学婦人協会
会長 山崎 倫子



総会議事予定

I 報告
一、総務
二、委員会
三、国庫補助事業(JAUW全国(関西・関東)セミナーについて)

II 審議
一、新役員選挙委員の承認
二、昭和五十八年度事業計画
三、昭和五十八年度予算案

III 懇談
一、昭和五十八年度事業計画(国庫補助事業)支・決算並びに資産状況
二、次期総会開催地について
三、その他

IV、各支部
A 一般会計
昭和五十七年度収支・決算並びに資産状況
特別会計
国庫補助事業

VI、監査

日時 三月三十一日(木)
十七時三十分~十九時三十分
会場 西鉄グランドホテル 鳳凰の間
会費 八、五〇〇円

懇親会への御案内

福岡支部長 竹原 コト

大宰府の梅も咲いて、第26回総会の日を待たびていらっしゃる方々、

さて遠の朝延筑紫路に、会長様初め本部の方、全国支部の皆様をお迎えして、懇親会の夕を築きますよう、一同喜んで準備いたしました。三月二十七日に博多駅から会場近くまで直通して、皆様を歓迎いたしますので、何卒お誘い合わせでご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時 三月三十一日(木)
十七時三十分~十九時三十分
会場 西鉄グランドホテル 鳳凰の間
会費 八、五〇〇円

JAUWは昭和五十六年度及び五十七年度補助事業として、一九八〇年代を生きたる「パートI、II」として「高齢化社会を迎えて」と「家族をめぐる問題」と「国際比較」のセミナーを行い、我々の直面する問題の現状認識とその解決方向を検討してきました。

いづれの問題も、政治的、社会的、経済的及び文化的対応が必要であることは言わねばならないところですが、それが本来人間の問題である以上、私達は生涯を通して継続的に教育を行ってゆくことがより重要であることとを再確認致しました。

三年目にあたる昭和五十八年度は、「生涯教育」の一生涯を通しての人間教育をテーマにセミナーを行い、一応の締括りにしたいと考えます。

社会が男女両性の協力の上に成り立つ以上、私達自らも参加、学習すると共に、広く一般の参加、特に男性の参加をお願いしたいと考えています。

さて、今回のテーマの具体的な扱いは、

一、教育の場から生涯教育を考へる

A、家庭教育
(1)乳幼児の精神発達過程
(2)家庭での養育と育児施設での養育
(3)「男」と「女」は何時作られるか
(4)父親の役割と母親の役割
(5)学校の尺度と家庭の尺度
(6)家庭でのしつけ教育
(7)子供はどのように遊んでいるか、子供の悩みごとと

二、家庭内暴力はどうして起きるか
B、学校教育
(1)生涯教育から見た学校教育の位置づけ
(2)落ちこぼれは何時から始まるか
(3)高校の普通科と職業科
(4)大学受験はどのように子どもたちの自由な成長を阻害しているか
(5)学習意欲が果している機能として、一九八〇年代を生きたる「パートI、II」として「高齢化社会を迎えて」と「家族をめぐる問題」と「国際比較」のセミナーを行い、我々の直面する問題の現状認識とその解決方向を検討してきました。

C、社会教育
(1)生涯教育から見た成人社会教育の位置づけ
(2)それぞれの地域での社会教育の現状
(3)公民館等での学習がけいなるものなぜか
(4)婦人学級はどのような地域のリーダーを育ててきたか
(5)学習グループのその後
以上のように、教育の場つまり家庭、学校、社会を軸としてさまざまな問題を取り分けながら取り上げる方法と

二、問題の質、例えば健康、性、職業、平和等を軸にして、人間の成長過程を追って捉えてゆくやり方があります。

A、性教育
(1)青少年の性的成熟の現状
(2)青少年はどのような方法で性に関する知識を得ているか
(3)学校での性教育の現状
(4)女子の場合的に行の影響
(5)両性の相互尊重と協力をどう教えるか
(6)家庭と学校の分担のあり方
(7)結婚準備期の青年男女は何を学ぶべきか
(8)男女の平等のために
(1)女性の平等のために
(2)健康者と心身障害者のために
(3)福祉教育、相互交流、他
(4)同和問題解決のために
(5)部活の歴史と現状、その他
(6)内外人の平等のために
(7)国際結婚、在日朝鮮人、他

C、職業教育
(1)女性の適職とは何か
(2)職業教育、職業訓練、進路指導、職業あつて女性

一九八三年度 事業計画について

会長 山崎 倫子

差別はないか
(3)企業での研修、訓練において女性差別はないか
(4)女性の再就職のために何が必要か
(5)女性側が研修、訓練に積極的でないとするれば、それは何故か
(6)再就職のための相談事業はどうあるべきか
(7)女性の職業的自立のために社会に望むこと
(8)個人の対立や紛争はどのようにして起こるのか、どう解消されるか
(9)国家間の対立や紛争の場合はどうか
(10)軍縮の歴史とその実現を阻んでいるもの
(11)核兵器廃絶のために
(12)われわれにできることは何か

E、住みよい社会と学習
(1)生活の手段と生活の質
(2)住民の福祉を支える地域社会とは
(3)高齢者、心身障害者にとって住み易きとは
(4)学習を通して自立と連帯

F、生涯学習のめざすもの
(1)相互理解によって平等と参加と平和を
(2)二十一世紀への展望
(3)Fが今回のセミナーのまとめになってゆくと思願いたします。そこで各支部にお願したいことは、前述のヒントの中から自由に問題を選んで、研究、調査等をしていただきたいと思います。例年の通り幾つかの支部からは報告をお願いし、他の支部からは学習した結果をグループ討論の場に提示していただくというように考えています。

既に二年間に亘る学習の蓄積がある訳ですから、視点を変えて、一生と云う時間の継続の中での教育、学習として取り上げ、お互いの経験、事例、調査、研究会のまとめ等、持ちよって交換したいと思っております。既独自の方法で生涯教育を取り上げておられるところも多々ありますのでよろしくお願致します。

以上五十八年度事業計画案を記しました。本来ならば総会にお計りしてご承認を得てからお知らせすべき処ですが、ご準備の都合もありまして是非ご検討おき下さいませ。

また本年度は諸般の都合により全国セミナーは一回九月中旬に二泊三日の予定で実施することに致します。

尚、大変勝手ですが四月の総会には各支部でお取り上げになる問題、支部報告をお引受け下さる支部等、お申出下さい。よろしくお願ひ申上ります。

二、二一世紀への展望
に中広い視野に立つての学習は私達の考え方や生き方に大きな示唆を与えてくれるものと確信します。

相互理解と連帯によって住みよい社会を、平和な世界を目指しましょう。

「昭和五十八年度予算案」を本号に掲載いたしましたので、総会ご出席の方はこの会報をお忘れなくご持参下さいませ。

総会出席の会員へ

昭和58年度 社団法人 大学婦人協会 予算(案) (昭和58年4月1日~昭和59年3月31日)

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出), categorized by department (部) and item (科目). It includes sub-totals for management fees (管理費), business fees (事業費), and other income (雑収入).

連載 不安定雇用 (II) 明治期の性差別と職業 大島 美津子

Main article text discussing gender inequality and employment in the Meiji period. It covers topics like women's status, family roles, and the impact of Westernization.

新入会員 (8名)

- List of new members including names and their affiliations, such as 浦田 康子 (成城大) and 福島 薫 (東京女子大).

フェロシップのお知らせ

Notice regarding the AFUW fellowship program, including details on application periods, eligibility, and contact information.

会員の皆様へのおねがい (Message to members) and 御連絡下さい (Contact information) section.